

令和 2 年度の食育事業について

◆重点ターゲット:若い世代, 親世代

【食を楽しめなくなってしまった背景】

- ・日々の忙しさから食を楽しむ余裕がない。“食べること＝作業”になってしまっている。
- ・外食・中食が充実したことにより, 自分で作らなくても手軽に手に入るようになった。
“便利＝無関心”になってしまっている。
- ・食に関する取り組みを押し付けられるのでは, 心から食を楽しむことはできない。 など

市民一人ひとりが
“食の楽しさ”を実感

食に関心をもつ

楽しみながら自発的に
『えらぶ・つくる・食べる・育てる』を実践

